科目名	НІР НОР1						年度	2025	
英語科目名	HIP HOP 1						学期	前期	
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	STEZ0	教員の実務経験		有	実務経験の職種 プ		ロダンサー		

【科目の目的】

この科目ではストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ステップやコンビネーションを理解して作品を 作ります。また振付を通して応用的なHIPHOPの表現を学びます。

【科目の概要】

この科目ではヒップホップで使用する基本的な身体の動きや身体の使い方を習得します。身体の各部位を意識して動かす事で、ヒップホップのムーブメントの細かな部分まで表現ができるようになる事を目的とします。また自分の身体の可動域を広げ、自由に身体を動かせる筋力・柔軟性を身に付けるよう反復練習を行います。迫力のある表現をできるようになるよう になる事を目的とします。

【到達目標】

- A. 各部位のアイソレーション技術を理解、習得する。 B. アップダウンの動きを理解し音楽に対してリズムキープができる。
- C. HIPHOPの基礎的なステップを理解、習得する。 D. 振付に合わせた最適な表現方法、グルーブを身に付ける。

【授業の注意点】

前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は単位取得が出 来ない。

	the last Mr. And Andrews							
評価基準=ルーブリック								
ルーブリック	レベル 5	レベル 4	レベル3	レベル2	レベル 1			
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力			
到達目標 A	受講態度も良く各部 位のアイソレーショ ン技術を理解、習得 している。	受講態度も良く各部 位のアイソレーショ ン技術をやや理解、 習得している。	各部位のアイソレー ション技術を理解、 習得しているが受講 態度が良くない。	各部位のアイソレー ション技術の理解、 習得度が低い。	受講態度も悪く各部 位のアイソレーショ ン技術の理解、習得 ができていない。			
到達目標 B	受講態度も良くアッ プダウンの動きを理 解し音楽に対してリ ズムキープができる	受講態度も良くアッ プダウンの動きを理 解、習得している。	アップダウンの動き を理解、習得してい るが受講態度が良く ない。	アップダウンの動き の理解、習得度が低 い	受講態度も悪くアッ プダウンの動きの理 解、習得度が出来て いない。			
到達目標 C	受講態度も良く HIPHOPの基礎的なス テップを理解、習得 している。	受講態度も良く HIPHOPの基礎的なス テップをやや理解、 習得している。	HIPHOPの基礎的なステップをやや理解、習得しているが受講態度が良くない。	HIPHOPの基礎的なス テップの理解、習得 度が低い。	受講態度も悪く HIPHOPの基礎的なス テップの理解、習得 ができていない。			
到達目標 D	受講態度も良く振付 に合わせた最適な表 現方法、グルーブを 身に付けている。	受講態度も良く振付 に合わせた最適な表 現方法を身に付けて いる。	振付に合わせた最適 な表現方法を身に付 けている受講態度が 良くない。	振付に合わせた最適 な表現方法の習得度 が低い。	受講態度も悪く振付 に合わせた最適な表 現方法の習得が出来 ていない。			

【教科書】

なし

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題 30% 試験と課題を総合的に評価する

レポート 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する

20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 成果発表 平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入

科目名			НІР НОР1			<u> </u>)25	
	英語表記		HIP HO	P 1	学期		Ĭ期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	己評	
1	アイソレーション	頭のアイソレーショ ン		ョンの理解 アイソレーションを理解可動域の向上をはかる -ション1 前後のアイソレーション				
			3 頭のアイソレーション2	上下のアイソレーション				
9	アイソレーショ	頭のアイソレーショ	1 頭のアイソレーション3 左右倒し 1 のアイソレーショ 2 頭のアイソレーション4 左右水平					
4	² ν	Ž	3頭のアイソレーション4	左右水平 8方向		2		
			1 頭のアイソレーション6	倒しロール				
3	アイソレーション	頭のアイソレーショ ン	2 頭のアイソレーション7	水平ロール				
	•		3 頭のアイソレーション8	コンビネーション			1	
	7/111	= /	1 肩のアイソレーション1	上下のアイソレーション				
4	ン	肩のアイソレーショ ン	2 肩のアイソレーション2	前後のアイソレーション				
			3 肩のアイソレーション3	ロール(前回し・後ろ回し)				
5 アイソレーション	アイソレーショ	肩のアイソレーショ ソレーショ ン 胸のアイソレーショ	1 肩のアイソレーション4	ロール(左右逆回し)	,)			
	>		2 肩のアイソレーション5	コンビネーション				
		<i>></i>	3 胸のアイソレーション1	前後のアイソレーション				
6	アイソレーション	ルーショ 胸のアイソレーショ ン	1 胸のアイソレーション2 左右のアイソレーション					
О	\sim		2 胸のアイソレーション3 3 胸のアイソレーション4	左右倒し 8方向		2		
		アーショ 胸のアイソレーション	1 胸のアイソレーション5	肩回しロール		2		
7	アイソレーショ		2 胸のアイソレーション6	方水平ロール				
' >	\sim		3 胸のアイソレーション7	コンビネーション		-		
		お腹のアイソレー						
8	アイソレーション	プソレーショ ション 腰のアイソレーショ ン	2 腰のアイソレーション1	前後のアイソレーション	-			
			3 腰のアイソレーション2	左右のアイソレーション				
		腰のアイソレーショ	のアイソレーショ 1腰のアイソレーション3 ロール					
9	アイソレーショ ン	ン 足のアイソレーショ	2 腰のアイソレーション4	コンビネーション		2		
		シ	3 足のアイソレーション1	つま先に重心を置く				
10 アイソ	アイソルーショ	足のアイソレーショ ン ボディーウェーブ	1 足のアイソレーション2	かかとに重心を置く				
	ン		2 ボディーウェーブ1	ボディーウェーブ(縦)		2		
		N.7.1 7 2 7		上から下へウェーブ通す				
11 アイソレーション	アイソレーショ	10-00 1	1 ボディーウェーブ 3	下から上へウェーブ通す				
	\sim	ボティーワェーフ	2 ボディーウェーブ4			2		
				ボディーウェーブ (横)			<u> </u>	
19	アイソレーショ	アイソレーションの 応用	2 応用2	アイソレーションを繋ぐ 振付の中でのアイソレーション		2		
12	\sim	応用	3 応用3	振付の中でのアイソレーション 2		- 4		
			1 リズムトレーニング1				-	
13	リズムトレーニ ング	リズムの習得				2		
10	ング	ノハムの目付	3 リズムトレーニング3			-		
			1 リズムトレーニング4					
14	リズムトレーニ ング	リズムの習得	2 リズムトレーニング5	***		2		
	ング		3 リズムトレーニング6	横のり		1		
			1 リズムトレーニング7	コンビネーション			\vdash	
15	リズムトレーニ ング	リズムの習得	2 リズムトレーニング8	振付の中でのリズムキープ1		2		
			3 リズムトレーニング9	振付の中でのリズムキープ2				

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等